

教会テーマ『勇気と寛大な心をもって出かけて行きなさい』 (教皇フランシスコ) - 「ミッション2030」 - 新しい協働

特に、

次の点に関する反

び

掛けておられるのです。

人間

性を取り戻すように呼

この神

試

練を機会に、

人間が

ij

自然法則が送った

ます。

省を望んでおられると思

のことで威張っている人間文化の発展や文明の発達 実を深く見つめて、 ヒになりました。この イルスのせいですべてがマ にとっては、この小さなウ もっと 事

一遜になったほうが良

エコロジー

事実であるキリストのご

†特別寄稿「コロナ禍の中で」

おめでとう。

課

お題

環境を よう。 削 もっと大切にし この新型コロナウ 動 物とそ ま の 復活は、 めでとう。 である人間性の復活は、

忍耐と反省から希望を引き出して 間 .性を復活させるコロナ 協力司祭 八ビエル・ ゥ イル ガラルダ ス

国民」を意味します。 べて」を、Demos は、「国、 す。ギリシャ語の Pan は「す デミックになった伝染病で 間に送ったのは自然法則で 新型コロナウイ 全世界に広がってパン んスを人 しょう。

帯感

す。 のにならないほど多いので死ぬ人のほうが、くらべも 怠に殺しはしないのです。 この長期戦を粘りに粘 しかも、ウイルスが 故

のです。 います。人間は意識的に人ウイルスらしいことをして が赦している状態です。 ます。間らしくないことをし 人間の無関心とエゴイズム らない人を意識的に殺す ウイルスはやむを得ずに 戦 争に行かされる人は、 不平等な貧困 $\overline{}$ ば

も、私たちは、この災いの怒りを感じませんけれど きます。 深い意味を見通すことが ちろん、ウイルスは復讐の 怒りを物語っています。 いる人間に対する、 ールスは、 自然を虐待し ます。 も めの

余裕

着けて、喜んで生きる知恵たりするという習慣を身にと話したり、神と一緒に居話したり、急がないで家族 を眺めたり、一旦立ち止り、音楽を聴いたり、自然ゆつくりと本を読んだ ピードを落として、心と頭 まって深いところの自分と を豊かにしましょう。 を深めましょう。 しましょう。生きるス ゆとりのある人生を取

い求めましょう。いと分かち合いの世 き出して、 忍耐と反省から希望 新型コロ 世 サウイの 助 た願 が合

教会報 MAGIS 5 月号 + 2020 年のご復活 2頁 † 2020 年度信徒代表あいさつ 3頁 † 新評議員あいさつ 4頁

5頁

が、 感染は起こっていません 医療従事者のために… います。東京はまだ爆発的 でご存じの方も多いと思 ともに祈りましょう

ら直接、 療関係者のために、 療関係者がおられ、 寸前です。この教会にも そこでお願いですが、 医療体制はすでに破綻 悲鳴の声が届 彼らか 医 医 て

アベ・マリアの祈り1回ず 主任司祭 主の祈りと 英隆 毎晩午 朗

後9時前後に、 つ唱えてもらえませ)協力お願いします。 すでにマスコミの報

折鶴を通して…

2020年のご復活に与りま

2020年の四旬節~聖週間~復活節期間中、

当教会は、

灰新

た

折鶴とオンライン経由の祈りで

5月の共同祈願

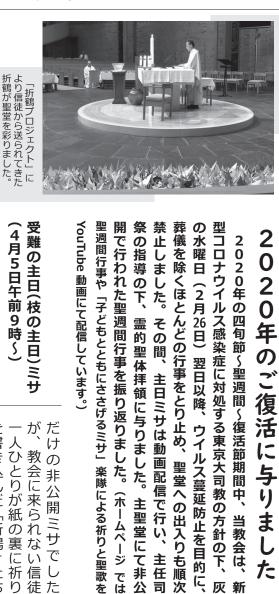
新緑が美しい季節になりました。

植物が春に芽が出て葉が茂っていくように、

子どもたちが新型コロナウイルスの流行の中でも

すくすくと健やかに育って成長していきますように。

担当:子ども図書



祭の指導の下、霊的聖体拝領に与りました。

(ホームページ では 主聖堂にて非公 禁止しました。その間、主日ミサは動画配信で行い、主任司 葬儀を除くほとんどの行事をとり止め、聖堂への出入りも順次 の水曜日(2月26日)翌日以降、ウイルス蔓延防止を目的に、

受難 (4月5日午前9時~) の主日(枝の主日)ミサ

YouTube 動画にて配信しています。)

り越える祈り』(4月号5頁スにして『新型感染症をの 創造が起き、次に救われる ことが分かった。それをベー 思います」と話されました。 掲載)を一緒に唱えたいと は死んだものだったけれど、 が司式。 (創世記1:1) とは、我々 めに、神は天地を創造された』 スタッフで行われました。 井陽介神父、オルガニスト、 二―神父を除く司祭団と酒 説教で李相源神父は「『初 主任司祭の英隆一朗 英語ミサ担当のボロ祭の英隆一朗神父

(4月9日午後6時~) 主の晩餐の夕べのミサ

聖木曜日、 やはり司祭団

り復活に向かって歩む神

が祭壇上で信徒の分身とし だけ てミサに与りました。 を書き込んだ「折鶴」たち 一人ひとりが紙の裏に祈り 教会に来られない信徒 の 非公開ミサ でし た

気持ちになるという洗足の 出来ない洗足式に関連して ださい』という祈りをしま ゴールの『主よ、あなたの くてもまあいいかと。 ぐ慣れます。教会へ行か イエスはもっと深い意味を 意味は分かりやすい。 述べられました。「謙虚 しょう」と勧められました。 不在の痛みを感じさせてく すが、人間は悪いことにす 体拝領から遠ざかっていま 教で、「今、 神父はまた、信徒不在で 司式のガラルダ神父は説 皆さんはご聖 な 夕 な

求めましょう」。この後、ができる知恵と勇気を願いいで助け合って生きること分の利益と都合を優先しな 命を捨てる医療従事者がいの中には今、他人を助けてたちを愛したように私たちあなたがたの罪を清めるとあなたがたの罪を清めると ます。 聖体安置が行われました。 日常生活において自

(4月10日午後6時~) 主の受難の典礼

名状しがたい神秘である神語です。それほどまでに、かもしれませんが、愛の物かもいませんが、愛の物のは、1~19・42)は逆説 なりました。それは洗礼に復活の希望をもつ神の子と 十字架での死と復活によっ は私たちを愛してくれたと 行われました。 て、私たちは死をのり越え いうことです。御一人子の レス神父が話されました。 ん見守る中、司祭団により ――神父。説教ではフロー 「今日の福音朗読 分身の「折鶴」もたくさ 神の愛は、 注がれる水の形 祭壇を取り 司式はボ は逆説 痈

を味わい、愛を悟る恵みをふれ出ている』。この言葉の愛が私たちの心の中であり、5:5『聖霊によって、神口のローマの信徒への手紙 願いましょう。それによっ は互いに愛すること。パ とができます。私たちの きます。 む人のために祈ることはで て生涯は変わります。 人のために自分を尽くすこ 原動力をいただきました。 子としてくださいます。 を教えてください」。 説教の後、 により、 主よ、 私たちは愛する 十字架の 愛すること 勝 礼利 ウ掟

拝が行われました。 を象徴する十字架顕示・

復活の聖なる徹夜祭 (4月11日午後6時~)

を囲む分身「折鶴」は約司式は英神父。主聖堂祭壇 帰りを待つ象徴として「光 ちは平安な自分を取り その言葉を心に刻み、 の最初のメッセージです。 これは復活したイエスさま 0 とはない』(マタイ28:10)。 は次のように話されました。 1 2 0 0 羽。 「(福音朗読の)『恐れるこ 祭儀」で始まりました。 聖土曜日は冒頭に、 説教で英神父

引用して話されました。行くように言いなさい」をの「兄弟たちにガリラヤへ 発したいと思います」。まの力を信頼して新た!し、大きな恵み、イエ! に意義深い言葉として響きれや不安の中にある私たち ます。神父はまた、福音(同 コロナウイルス蔓延の の力を信頼して新たに イエスさ 出

では、 できガリラヤと、復活した。 がきガリラヤと、復活した。 がた。ガリラヤで復活したいた。 がた。ガリラヤで復活したいた。 がた。ガリラヤで復活したいた。 がたるガリラヤで復活したいた。 できだして感めと力を得ていた。 がきがリラヤと、彼にも帰るできてれをも できがリラヤと、の話を聞きそれをも できがリラヤと、の話を聞きそれをも できがリラヤと、の話を聞きそれをも できがリラヤと、の話を聞きそれをも できがリラヤと、の話を聞きる できがリラヤと、彼話したがまから始 を思い起こしたいと思いま一度確かめる場があること

> 謝か 謝の典礼」が行われました。かれたことを観想する「感説教の後、主の食卓に招

復活の主日ミサ (4月12日午前9時~)

う述べられました。説教の中で田丸神父はこ 羽も見守る中、 司式で行われました。 に転任される田丸篤神父 に転任される田丸篤神父のる非公開ミサは、横浜教区ルガニスト、スタッフによ る非公開ミサは、 1387人」が視 徒の分身「折鶴」千数百 ネットの向こうで最 司祭団とオ 競し、 大

神さま された出来事だったのです。だったことを天の父が証明 き方が真に価値のあるも「復活はイエスさまの: 苦しみを通り抜 しみを通り抜けた先いが教えられたこと 私たち 分中 の生

> さいということです 心のこの世的 上にあるものを求め なもの

心を愛

自分が変えられ、

共に生きておられ エスさまは、今も私たちと ることです。復活されたイ とができることを大事にす で満たし、自らを捧げるこ

工 2 (° 2 (° Ω

で復活体験をするの心を持つ時、優しさます。苦しみの出さず、人生の中でもます。苦しみのもます。苦しみのである。 まず、後生の中にあっても投がでいる。 優し ル・シルゴ神父なし、新任のマヌエは田丸神父に握る ミサ後、英神公ことが大事です」。 手 父

ばなりません。そして教会皆さまにも心を配らなけれ見ることのできない信徒の の信 う状況のなかで一人ひとり して繋がり続けていくた に与ることができないとい に集まることができずミサ していますが、この映像を なり主日のミサを映像配 徒が一つの共同体

ことでしょう。

申します。 になりました、尾羽正帆と を務めさせていただくこと

ました。 辛い年度のスター

イグナチオ教会とともに

「公開」

のミサが中止に

ことを祈ります。

て皆さまにお会い

できます

束し、再び教会活動を通.この状況が一日も早く!

も早く収

2020年度の信徒代表

も歩

P経験したことのな変んできた63年間で

Ć

も度

-トとなりのない最も

20

挨拶

紹介されました。

尾羽正帆

では な な 信徒のみなさま

とても苦しいものだったと 決まった時、この8年間 うのが 「(当教会からの) 正 直な思 い

異動が でし は

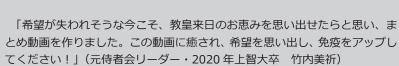
田 丸

若い姉妹から「免疫ギフト」をいただきました をどうぞ 教皇さまからの「希望」

ければならないーないのか、何ができるに、何をしなければ

ならない一年になるめ、実行していかな、何ができるのかををしなければならな

" あのまなざしをもう一度〜勇気が出る教皇フランシスコ 来日まとめ~" https://youtu.be/mDIdEins6xI





つ心を満たそうとしていまに味わった喜びが少しずが起こっています。8年間 いたいと思います。」(ミサまにつながる信仰の仲間で す。どこにいてもイエスさ す。みなさんと共に歩むこ みが喜びに変わる心の とができたことを感謝しま でも 変

信徒評議員挨拶(五十音) 順

安 達

本海道出身、受洗して25年、洗礼名はステファノ。年、洗礼名はステファノ。 はスペイン語ミサ聖歌隊ではスペイン語ミサ聖歌隊ではスペイン語ミサ聖歌隊ではスペイン語ミサ聖歌隊ではスペイン語ミサを務め、今里書講座の世話役、神父お聖書講座の世話役、神父お明がは、 聖年北

大森三千

致します。よろしくお願いいます。よろしくお願います。よろしくお願いたります。想像した事もなかっます。想像した事もなかっます。想像した事もなかっます。だろうか?と不安もあります。驚きと共に私に務まるだろうか?

北澤茂 雄

れは られ 小学4年生の 日曜学校に、 時に そ母

2020 年度宣教司牧評議会 撮影時 Br. 吉羽、Sr. フロール、石井氏、島津 氏は欠席でした。

連私

田 丸隆

願難続2参や仕口 いなきの加真い時、ロー和 | 主 い時 0 し和植ム日 目で の唱 0 評のの ろ す年議活草ミや の度員動取せシ お困にはにり奉ヤ

だきます。できます。おります。若者の力を教会の奉仕をさせていただいてのを仕をさせていただいてがもとともに捧げるミサだき、リーダーを経験し、の後教会学校で育てていた た会てサ

杉 ·本清美

ります。皆さま、どうぞよ目を果たすよう務めてまいを忘れずに、与えられた役葉「奉仕は喜び」の気持ちます。先輩聖堂係からの言ます。先輩聖堂係からの言 ま す。

田

いとつま会のア唱 オミ 思い山内 め て感いてのなロサ ま謝をき出ど | 先

かよ子

い願い致し い致し ッ

子 •

代子 座 島津 田。 津田美子・ 杉本清 信徒 石井創 交 流

安達泰博 ・田丸隆 **30小委** 員 会 尾 羽 正 帆

AP4連携担当 尾羽正帆・戸

当田

小气

宮杉

山本清:

子美

功

戸田功・家屋羽正帆・ · **結婚 クリスマス** ・安達泰博 本清 心謝ミサ、 教会 石 美 教井 子創

家田

2 020 年 度 信 徒 評 議 員 役 割 担当 (順 不 同

書副信 記代徒 表代

小宮山 延子 • 田 九隆

総会 務計 日教子・: ル ル 澤子 澤茂 雄

担 当

ション2030役割

(4つの柱を軸

杉 |本清 美

美子 石井創 戸 田 功

延泰田 子博教 丸活北 え 隆 グル 派 洗 漢 茂 雄 玉 際

杉北克 。 **結婚** 化本清美 化本清美 事 連 絡

特別 勇気をもって会いに行った人たちのこと 寄 稿 ナ 禍 O) 中

司祭・上智大学史学科教授 川村信三

たとされ、特に北部ロンバ7000人に迫る死者が出 数えられました。 染と4000人超の死者が アでは7万人弱の感染者と 3月下旬に42万人に上った る全世界の感染者は、新型コロナウイルス ルディア州では3万人の感 と発表されました。イタリ えによ 今年

中心地、ベルガモ教区の司53歳で、22人は感染流行のあれていました。最年少はの死者には67人の司祭が含報道によれば、イタリア 祭と報告されました。

呼吸器を友人に譲って亡く 父 ゼ は、 全 ^ツ 亡くなった司祭の (享年72歳)です。人工 ペ・ベラルデッリ神 ベルガモ教区のジュ 的 な存在となったの いなかで



川村信三神父

といいます。呼吸器を譲っランダに立ち拍手を送った中心街を通る時、人々はベ くなったことは事実です。 を訪ねて感染し、 ディアもありました。 るものの、この司祭が病人 た事実はないという話もあ なったと伝えられ、 模範だと持ち上げるメ そして亡 司 棺が 祭

教 皇の声明、 司牧者の定め

病に苦しむ人々に希望と慰すよう求めたのであり、疾者として当然の責任を果た明に非はありません。司牧明に非はありません。司牧との声明のためだと非難し 定 め に行く勇気を持つように」 コロナウイルス患者に会い 「聖職者らは外出して新型 スコが3月10日に発 をあたえるのは司牧者 めだからです。 ちの死を、 多くのメディ 教皇フランシ ア は、 した 司 の

ついて考えれば、実は歴 疾病と司牧というテー 同じようなことが繰

「天然痘」でした。死亡率はを恐怖にかりたてたのは かれています。欧州で周は歴史のいたるところに 30%を超え、江戸時代に12 とんどない代わりに、 病(ペスト)」の感染例はほ 的に猛威をふるった「黒死 も疾病蔓延に苦しむ民の姿 り返されています。 き起こされた計算です。 回は大量の死がこの病で引 記録があります。10年に 回の大流行があったという 日本 人

球 上 す。 痘の撲滅が宣言されたのは すということです。 に爆発的な感染を繰り返 は時間がかかると思われ 向かうでしょうが、 ウイルスもやがては収束に 1980年でした。 に終息するのではなく、 つまり、「疫病」は完全 に生き残り、定期的 現在の 根絶に 天然 地

らしめました。患者は隔 を生じさせ、 ろしい病気は高熱と倦怠感 スの記録によれば、この恐 ス会宣教師ルイス・フロイ したのでしょうか。 たちは、天然痘にどう対処 キリシタン時代の宣教師 人が近づくことを許 やがて死に イエズ 至

徒の天然痘患者を司祭が訪

そこで洗礼を授けたと

五島でも、4、5人の異教

ます。

病への恐れから、病

行く勇気」を強調されてい

それでも教皇は

「会いに

者を放置しないという意味

その言葉を実践し

禁じられ、患者は見捨てら に出 さず薬もない。 れるしかなかったのです。 にかかると40日間の出仕を出仕する者の家族がこの病さず薬もない。領主の館に

期

天然痘の大流行と宣教師

が伝わります。

そこで逆に 覚悟のほど

していまし

に会いに行く勇気」

を実践

ていたというのです。

人々の態度から慰めをうけ

Q

仰熱心な信徒たちから感銘いながら病気に耐え忍ぶ信悪臭、貧困の中でも慰め合 られた。 られた。司祭たちは腐敗と月にわたる教理説教が続け 白を聴き、毎日2回、ひとの司祭が300人以上の告 足りなさを恥じ入るほどで をうけ、自分たちの働きの に出てきます。わずか4人 フロイスの書いた「日本史」 もないよう走り回ったと、 感染を恐れることなく、「告 村落では400人が亡く タンの多い天草の河内浦 記録されています。キリシ 西日本で天然痘の大流行が あったと書かれています。 白」せずに死ぬ信徒が一人 なったとされます。 1587年から数年間 司祭は 0

キリシタン時代の宣教師 教皇の言葉通り「

報いを祈りたいと思います。

らの拍手を送り、

天国での

イタリアの司祭たちに心

いう記録もあります。



教皇フランシスコは、パンデミックの収束と信仰による励ましを願い、3月27日祈りと聖体降福式をとり行われた。

ことでしょう。感染してウ

こと自体が「悪」とされる

の

難しさは、「出ていく」 コロナウイルスへの対応

イルスの運び屋になる可能

います。この警告を無視しは控えるようにと言われて性があるから、人との接触

代社会の司牧活動の難し、いへの社会の目は厳しく、い

現

ているのかもしれません。 は、こんなところにも現れ 運び屋となってしまうこと

て感染者となり、

あるいは

5月の典礼と行事

1	(金)	初金曜日	祈りの集い(テゼ) 19:00	
3	(日)	復活節 4 主日	〝日曜サロン" 11:00~12:30 ヨセフホール	世界召命祈願の日
6	(水)		オルガンと祈り 13:30 主聖堂	
10	(日)	復活節第5主日	子どもとともにささげるミサ 10:00	
			〝日曜サロン" 11:00~12:30 ヨセフホール	
13	(水)		水曜ティーサロン 12:00 ミサ後	
			傾聴ルーム 13:00~15:00 ヨセフホール	
16	(土)		新受洗者と代父母のためのフォローアップ講座 14:00 ヨセフホール	
17	(日)	復活節第6主日	堅信準備会① 11:15	世界広報の日・献金
			シい ママ ごほん よんで!!" 11:15	
			ミサがわかるセミナー 13:00 ヨセフホール	
			「共にささげるとは?」 講師:宮越 俊光 氏	
20	(水)		クリプタに安置され5月に命日を迎える方々のためのミサ 12:00	
			水曜ティーサロン 12:00 ミサ後	
			傾聴ルーム $13:00\sim15:00$ ヨセフホール	
			堅信準備会(平日①) 18:45	
24	(日)	主の昇天の祭日	堅信準備会② 11:15	
			教会活動連絡会議 13:00 ヨセフホール	
27	(水)		水曜ティーサロン 12:00 ミサ後	
			傾聴ルーム 13:00~15:00 ヨセフホール	
			堅信準備会(平日②) 18:45	
31	(日)	聖霊降臨の主日	堅信準備会③ 11:15	

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため5月6日(水)までの教会行事は全て中止です。(4月末現在) 5月7日以降については教会事務室へご確認ください。

宣教司牧評議会から

- 1. 新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴い、菊地大司教からの通達に沿って、当教会においても2月27日から当面の間、聖週間、復活祭を含む公開ミサと諸活動、行事を中止または延期とします。
- 2.4月から横浜教区の戸塚、原宿小教区に異動される田丸神父様の送別会が中止になったため、宣教司牧評議会にて信徒を代表して、新旧信徒代表より田丸神父様に感謝の気持ちを込めて記念品(カズラ)と花束をお渡ししました。



主任司祭:英 隆一朗

助任司祭:ボニー・ジェームス

李 相源

協力司祭:ヘネロソ・フローレス

ハビエル・ガラルダ

グエン・タン・ニャー

マヌエル・シルゴ

ブラザー:吉羽 弘明

シスター:イベッテ・サンチェス

(セントロ・ロヨラ)

フロール・フロレーセ

(ジョン・デ・ブリッド イングリッシュセンター)

ミサの時間 Mass

【平日 Weekday】主聖堂 Main Chapel

7:00/12:00/18:00

【日曜日 Sunday】主聖堂 Main Chapel

土曜 18:00/7:00/8:30/10:00/18:00 12:00 (English) /13:30 (Español)

【月の第 1 日曜日 1st Sunday】

Main Chapel 15:00 (Việt Nam) Our Lady's Chapel 12:30 (Português)

16:00 (Polski)

Xavier Chapel 16:00 (Indonesian)

【月の第3日曜日 3rd Sunday】

Main Chapel 15:00 (Việt Nam) Our Lady's Chapel 16:30 (Indonesian)

カトリック麴町教会 (聖イグナチオ教会)

〒 102 - 0083 千代田区麹町 6 - 5 - 1 TEL 03 - 3263 - 4584 FAX 03 - 3263 - 4585 http://www.ignatius.gr.jp





ホームページ

フェイスブック

マジスへのご意見ご要望などのお便りは事務室までお寄せください。